

第2回リユース・リサイクル部会会議録

1. 日 時

平成17年10月7日 13時30分～14時50分

2. 場 所

塩谷広域行政事務組合 1階大会議室

3. 出席者

職 名	氏 名
部会長	(学識経験者) 小久保行雄
副部会長	(矢板市) 長谷川建
委員	(さくら市) 天野順子 関 忠司(欠席)
	(塩谷町) 立岡芳司
	(高根沢町) 飯泉八重子
	(地元住民代表) 岡田 明
	(アドバイザー) 中村祐司
事務局	(日本技術開発) 中尾さやか、中山伸吾

4. 議事項目

- ・各市町でのごみの分別の違いについて
- ・プラスチック類の取扱いについて
- ・その他

5. おもな意見等

- ・各市町の中で分別品目、収集回数が違う項目が多い。
- ・プラスチック類を分別収集するか、適切な管理の下で焼却するかについて、方向性を出す必要がある。
- ・喜連川地区では、収集したプラスチック類をマテリアルリサイクルしている。まず、住民が分別しやすい品目を収集対象としている。
- ・プラスチック類の取扱いにより、今後整備する施設計画が決まってくる。
- ・住民の立場から行政への要望としては、可能な部分から資源化を推進してほしい。具体的には、住民が理解しやすい施策を実施してほしい。
- ・芳賀町、小田原市など、資源化に関して先進的な事例があるので、調査して次回報告する(委員)。
- ・最終的には他の先進事例の状況を調査し、本組合にふさわしいシステムを構築してほしい。

6. 会議録

資料の説明

副部長より資料の説明があった。

- ・各市町で分別区分が異なっている品目がある。
- ・矢板市では、発泡スチロールの排出方法が明記されていない。
- ・高根沢町ではトレイ、カップ容器、発泡スチロールを分別収集している。
- ・旧喜連川町では、プラスチック容器、ペットボトルのキャップを分別収集している。
- ・高根沢町では、生ごみを分別収集している。他の市町でも生ごみ処理機の購入補助は実施しているが、補助件数は減少している。
- ・高根沢町では、剪定枝のチップ化、布類の拠点回収を実施している。

質疑応答

【部長】

- ・各市町の方がいるので、収集の特徴等について、説明してほしい。

さくら市

【さくら市担当者】

- ・市（旧喜連川町）では、プラスチック類の資源化は分別の精度が求められるため、まずプラスチック容器から実施している。
- ・ペットボトルのふたにはゴムが入っているため、可燃ごみとして排出をお願いしている。
- ・旧氏家町のびんは、リターナブルびん（一升びん、ビールびん）を収集している。広域の処理施設へは搬入していない。
- ・さくら市としては、旧氏家町、旧喜連川町のいい部分を持ち寄って施策を推進したく考えている。

【部長】

- ・プラスチック、有価びんのリサイクル方法を教えてほしい。

【さくら市担当者】

- ・栗野町で資源化している。粉碎、溶解して再生プラスチック材としている。費用はゼロ円である。有価びんも無償で資源化している。

【部長】

- ・6分別について資料があれば次回提示してほしい。

【さくら市担当者】

- ・了承する。

高根沢町

【委員】

- ・発泡スチロールは、公共施設に回収箱が置かれていて、市民はそこに投入する。その後、業者が回収する。
- ・チップ化は、1キロ10円でチップ化をしてもらえる。基本的な流れとしては、軽トラックで収集に来てもらい、チップ化されたものを後日本人が受け取る。ただし、引取りが難しい場合には公共施設で利用している。チップ化は福祉作業所にて実施している。

【副部長】

- ・矢板市でも似た制度が実施されている。機会の貸し出しなどを行っている。

【委員】

- ・布類については、年2回、エコハウスに持ち込むことができる。綿の割合が50%以上という条件がある（ジーンズは不可）。

【副部長】

- ・高根沢町は多種多様な資源化が実施されているようである。できれば各市町で足並みをそろえられれば理想である。再生品のルートを確立することも重要である。
- ・本広域の課題としては、生ごみ、プラスチック類、紙類の資源化が挙げられる。
- ・芳賀町では、発泡スチロールと雑プラスチックについては、集落単位で拠点回収（300ヶ所）を実施している。これらの施策により、可燃ごみ量を減らすことができた。

【アドバイザー】

- ・何箇所か先進的な自治体を視察したが、プラスチックの分別が浸透していた。詳しい資料があれば後日提示したい。

【部長】

- ・プラスチック類はごみの中でどの程度の割合となっているか。

【日本技術開発】

- ・一般的には重量比で5～10%程度、容積はもっと多く占める。

【副部長】

- ・プラスチックの表示があると分別しやすいと考える。

【部長】

- ・次回は紙類について協議したい。

リユース・リサイクル部会終了